

広島県江田島市の「空き家」と「移住」の取り組み

江田島市は市内の空き家を活用し、定住の促進を図っています。

■ 江田島市の「空き家バンク」制度

江田島市では、定住施策の一環として、現在市内で空き家になっている物件の情報提供を受け付けています。

江田島市への移住をご検討中の方に、「空き家バンク」から物件を紹介しています。

■ 江田島市内に物件をお持ちの方へ

市内外の方々が、江田島市の「空き家」を探しています。将来的に使わなくなる家を貸したり、売ったりしたいとお考えの方は、「江田島市企画振興課」にご相談ください。また、空き家を所有している方は、ぜひ「空き家バンク」への登録をお願いいたします。

■ 今後の行方が定まらない「空き家」を、必要とされる方へとつなぎます

「空き家バンク」に登録された市内の空き家物件の情報を、移住を考えている方へ発信しています。人が住んでいない家は傷みが早く、多額の費用をかけて壊さなければならない場合もあります。将来、負の財産にすることなく、今、必要としている方に、価値あるものとして活用してもらいませんか。

■ 江田島市企画振興課 —— 古本 淳一

【住所】広島県江田島市大柿町大原505番地
【HP】city.etajima.hiroshima.jp
【メール】kikaku@city.etajima.hiroshima.jp

「空き家バンク」も「おためし暮らし」も古本までご相談ください！

Tel: 0823-43-1630

■ 移住を考える方に「おためし暮らし」

家具・電化製品等を備えた一軒家で島暮らしを体験し、江田島市への移住の参考にさせていただきます。

中町港から徒歩4分とアクセス抜群な平屋

■ 能美町中町の「おためし暮らし」の家…2DK、駐車場有り



どちらかの「おためし暮らし」の家を拠点に、空き家見学や移住者交流会、観光や海遊び、移住サポートセンターを備えた、コミュニティスペース「フウド」*でおしゃべりなど、まずは1週間、江田島市を楽しんでみませんか。

江田島市では、移住を検討している方に片道の交通費を助成しています。また、定住促進事業補助金も活用できます。

*コミュニティスペース「フウド」とは：江田島市沖美町の海のそばに建つ、交流拠点施設。移住サポートセンターをはじめ、Wi-Fi完備のコワーキングスペースなどを備えています。詳しくはp1～p3の「フウド」特集をご覧ください。

■ まずは1週間、暮らしてみる

「おためし暮らし」の家のご利用料：1週間…14,000円 1カ月単位でご利用可能

詳しくは… [江田島 おためし暮らし制度](#) [検索](#)

「東京江田島ファン倶楽部」の会員募集!!

- 入会資格：江田島市にゆかりのある方や、関心がある方ならどなたでもご入会いただけます。
- 会費：無料です。■ 特典：会報誌「ETTO(えっと)」最新号を、年1回ご自宅へ送付いたします。
- 総会：年1回、総会・懇親会を開催します。情報交換や交流の場として、お気軽にご参加ください。

※東京近辺にお住まいの方に向けたファンクラブですが、どなたでも入会可能です。

詳しくは… [東京江田島ファン倶楽部](#) [検索](#)



「江田島ファンネット」更新中!



2013年に開設した「江田島ファンネット」は、江田島市のニュースや人気スポットなど耳寄り情報を発信しています。会員登録された方には季節ごとのメールマガジンも配信。ぜひ一度アクセスを!

詳しくは… [江田島ファンネット](#) [検索](#)



東京江田島ファン倶楽部 会報 **ETTO** [えっと]

Vol. **5**

特集: 新たな交流拠点
2019年11月発行

発行・編集: 江田島市役所 企画振興課「東京江田島ファン倶楽部」事務局 〒737-2297 広島県江田島市大柿町大原505番地
Tel: 0823-43-1630 Fax: 0823-57-4433 Mail: kikaku@city.etajima.hiroshima.jp

●デザイン、記事作成、撮影、取材
SHOTO DESIGN 正藤由美子
Mail: shotodesign@gmail.com

●写真提供
フウドプロジェクト、Café OLIVE & LIME、
切串おかげんさんまつり

●協力
西川恭子様、東京江田島ファン倶楽部会長
正藤澄雄(取材)

※掲載内容および表記は2019年11月発行当時のものです。何卒ご了承ください。

ETAJIMA ← → TOKYO

ETTO

[えっと]

特集: 新たな交流拠点



江田島市の面白い人や、出来事が集まる交流拠点「フウド」……page 1~3



「Café OLIVE & LIME」……page 3



「坪希旅館」……page 4



民泊「shiga house」……page 5



「味処 山一」……page 5

Vol.

5

“えっと”は広島で“たくさん”
という意味を持つ方言です

「かふエ渚」の民泊……page 5



「UENO マーケット」……page 5

体験型農家民宿 ポークアンドチキン江田島

かふエ渚の民泊
UENO マーケット

ペンション わだ
体験民泊 潮騒

体験民泊 みさご

ホテル Uminos
Spa & Resort

Café OLIVE & LIME

コミュニティスペース
フウド

坪希旅館

民泊 shiga house

民泊 ねんごろなじま

民泊 ひとのせ

民泊 なかもと

早瀬大橋

大黒神島

切串港

三高港

国立江田島
青少年交流の家

小用港

味処 山一

東京江田島ファン倶楽部



“面白い”が集まってくる交流拠点「フウド」

江田島市沖美町にある沖美市民センターのすぐ隣、キラキラと輝く海が見える場所に、コミュニティスペース「フウド」は建っています。フウドは2階建て。1階は、交流スペース、移住サポートセンター、シェアキッチンなどがあり、2階は、江田島市初のワーキングスペース（シェアオフィス）を設けています。館内にはコピー機やインターネット環境も整備されており、“ちょっと仕事や作業をしたいとき”に対応できる機能を備えています。これらの用途の他に、地域住民が企画したイベントやワークショップ、県外からの来訪者を受け入れるツアーなどの舞台になることも。

今、フウドは、江田島市内外の面白い人や、面白い出来事が集まる新たな交流拠点となっています。



瀬戸内海が見える場所に建つ、「フウド」の前身の「就業改善センター」。



島の仲間たちと力を合わせてリノベーションを行い、生まれ変わった「フウド」。外壁アートは、江田島市在住のアーティスト、峰崎真弥氏の作品。



◆フウドプロジェクトの取り組み

江田島市の地域おこし協力隊の移住促進支援員となり、空き家案内や、市内で活躍する人々を紹介する冊子『江田島人物図鑑』の制作など、日々精力的に活動する中で、2017年春にフウドを開設することが決定。発案者である後藤さんを主体として、このプロジェクトに取り組むことになりました。

使われていない施設を低予算で改修し、再活用するため、作業は基本的にDIY。電気工事を請け負ったのは、島の仲間たち。皆で知恵をしばったり、廃材をもらいに行ったり、多くの人々の助けを得ながら、現場で汗を流しました。外壁もコストカットのため、正面のみの塗装となりましたが、江田島市在住のアーティストにお願いできました。フウドは、2017年10月にプレオープン。2018年4月に本格稼働し、現在に至ります。

「DIYは大変でした。材料の木を炎天下で延々と洗い続けたり、天井から落っこちたり…。計画を作る会社にいたのに、全然計画どおりに物事が進まない(笑)。でも、いろんな人に手伝ってもらったから、オープン後すぐに、みんなが入り出してくれるようになりました」

フウドのオープンから館長に就任している後藤さん。シェアキッチンで、味噌づくりや石けんづくりなどのワークショップ。フェイスリンパケアやマッサージ体験。2階の窓を暗幕で覆った映画上映会。売る人も買う人も楽しい蚤の市。様々なテーマについて学び、参加者と語り合う「フウドカフェ」、「コドモフウド」。平日の夜にフウドに集まって、それぞれが仕事をする「ナイトフウド」など、バラエティ豊かに活用されています。

「ナイトフウド」に関しては、今ではすっかり定着。利用者に聞いてみると、夜のワーキングスペースは、作業に集中できて仕事はかどりと、休憩時間は、別業種で年齢が離れた方々ともフランクに話ができる、と好評です。

「フウドで開催するイベントは、人との縁がつながる機会になっていますね。イベントの参加者同士が仲良くなって、何かしようという話になったり、思ってもみなかった企画が生まれることもあって、面白いなあ、と(笑)」

フウドのイベント運営は、ガッチリと作りこまれているというよりは、どこかユルさを感じます。後藤さん自身も、イベント当日は、お客さんや参加者と会話を楽し



んだり、企画に参加したり…。どこか遊びの部分を持たせているから、多くの人が参加しやすいのかもしれない。

◆市外にも広がる新たな交流

後藤さんが築いた人脈や、フウドの評判を聞きつけた人々など、市外からフウドを訪問される方も増えてきて、ここからも、新たな出会いの化学反応が発生しつつあります。

「印象深かったことはたくさんあります。例えば、市外の女性による“未来を旅する編集会議”という企画。彼女との出会いから、江田島市を舞台のひとつとした、里山・里海の豊かさを実感するツアーの開催や、『未来を旅するHIROSHIMA』という本の出版が実現しました」

「また、まだ社名は言えないのですが(笑)、某大手企業の方と一緒に、企業のオフィスを江田島市に誘致する流れを作っていくともしています」

「市外の学生たちがフウドの本棚を作ってくれたことも嬉しかったですね」

いくつも事例が出てきて、順風満帆に見えるフウド。「じゃあ、逆に、何か失敗したことはない？」との問いには、深く考え込んで、「うーん、覚えていない…」後藤



「未来を旅するHIROSHIMA」
企画・編集・発行人：尾崎香苗
発行日：2019年4月25日
価格：2,200円(税込み)
単行本(ソフトカバー)
※Amazonなどでお買い求めください。



後藤 峻さん ----- ごとう・しゅん
コミュニティスペース「フウド」館長
一般社団法人「フウド」代表

広島県府中町出身。高校卒業後、千葉の大学へ進学。建築、都市計画を学ぶ。大学院卒業後、東京で、地域づくりの計画を策定する会社に就職。過疎地域や離島へ行き、現地密着の調査と計画作成の仕事に従事。2016年に家族で江田島市へ移住。地域おこし協力隊の移住促進支援員として3年間活動。任期中の2018年11月、一般社団法人フウドを設立。代表理事に就任。移住サポーター、SUP(スタンドアップパドルボード)スクール「えたじまSUP」のインストラクターも務める。



※地域おこし協力隊とは：地域外の人材が人口減少や高齢化が進む地方に移住し、支援・協力活動に積極的に関わることで地域力向上を目的とする国の制度です。

さんとの会話からは、前向きさと、どこかのんびりした性格が垣間見えてきます。

人が立ち寄り、出会い、新たな交流がはじまり、思ってもみなかった面白いことが起こる。フウドは、これからの島の活性化の起爆剤として、大きな可能性を秘めています。

◆次世代につなぐ環境づくり

後藤さんは、2019年春に地域おこし協力隊を卒業。在任中に立ち上げた「一般社団法人フウド」の代表として、これからも島で活躍していきます。今後は、フウドの管理運営を受託するとともに、SUPのインストラクターの資格などを活かし、観光やアクティビティ関連の事業も手掛けていく予定です。

「地域おこし協力隊の着任前は、移住1年目にすぐ起業するつもりでしたが、卒業間際のスタートになりました。3年の任期中に多くの方とつながりができ、業務を通じて様々な経験をさせてもらったので、よりできることの幅が広がった形で起業できたと思います。本当に感謝です。」

最後に、後藤さんに、今後の展望を聞いてみました。

「これからもフウドは、少しずつ進化していくと思います。ここを拠点として、子供や若者が、この島で暮らしたい、働きたいと思えるような場や環境をつくっていききたいですね。島で暮らす大人たちの格好いい姿も見せたい(笑)」

いつか、「江田島モデル」を作り上げ、日本一ワクワクする島として全国に普及



させるのが夢だと語る後藤さん。「今の江田島市は、何かが起きそう、何かが起きつつある、という予感があります。ぜひフウドにお立ち寄りください。きっと、面白い人、面白いことに出会えるはずですよ。待ってます!」

フウドは、瀬戸内海が見える眺めの良い場所にあります。帰省や出張、旅行などの合間に、ぜひ一度訪問してみませんか。フウドでは、今、この時も、様々な出会いや出来事が生まれていると思います。

沖美町 畑 面白いモノ・コト・ヒトに出会える場所

コミュニティスペース「フウド (FUUDO/ 風海土)」

【住所】広島県江田島市沖美町畑997-2 【電話】0823-69-8288 【開館時間】10:00～16:00
【定休日】日曜日・月曜日・祝日(イベントなどの場合は開館) 【入館料】無料 【Wi-Fi】有り
【駐車場】有り 【HP】fuudo.jp
フウド館内 1F:交流スペース、移住サポートセンター、シェアキッチン、お土産・ドリンクコーナー、情報コーナー
2F:コワーキングスペース、多目的スペース

*異なる職業や仕事を持った人たちが、ネットワーク設備などの実務環境を共有しながら仕事を行う場所(シェアオフィス)。写真左:フウド2階からの風景。瀬戸内海で最も大きい無人島の大黒神島も見えます。

詳しくは… [江田島 フウド](#) [検索](#) [最新情報を発信…](#) [江田島 フウドプロジェクト](#) [検索](#)

「フウド」からも近い三角屋根のカフェにぜひお立ち寄りください

音楽を通してつながる新たな交流拠点

沖美町 畑 瀬戸内の海と島々が見える2階建てのお洒落カフェ

「Café OLIVE & LIME (カフェ オリーブアンドライム)」

【住所】広島県江田島市沖美町畑1252-4 【電話】0823-48-0566
【営業時間】10:00～日没まで 【定休日】月曜日・火曜日(祝日の場合は営業)
【駐車場】有り 【ランドピアノ・音響設備】有り
※夜のご予約、営業日以外の貸切り、音楽イベントなどのご利用も承ります。(店主:中本敏文)



店主の中本敏文さんは、子どもの頃から遊び回り愛着のある両親の出身地に、構想からじっくり時間をかけて建てたカフェを2017年にオープン。2階は丸い窓、1階は四角い窓、またテラス席からも刻々と変化する空や海が見渡せます。前の畑では、オリーブやライムを栽培し、サラダなどに使用。また、2019年9月には、ベースとピアノからなる2人組、「捨てCATS in the ダンボールズ」のライブが開催され、好評を博しました。

江田島産トマトを乗せたピザ。カレーはお子様にもオススメの優しい味。オリーブオイルがけのソフトクリームは、癖になる美味しさです。

詳しくは… [カフェ オリーブアンドライム](#) [検索](#)



店主の想いが詰まったカフェの模型。開放的な2階の吹き抜け。オープン時から飾られているうさぎ。

店内は木の温もりにあふれ、広々とした吹き抜け、ランドピアノやギター、なぜかあちらこちらに様々なタイプのうさぎの置物。隅々まで見て回りたくなる、素敵なお洒落です。窓からは、瀬戸内の海の向こうに大竹市や岩国市、右手には宮島が一望できます。テーブルにつくと、まるで一枚の絵を窓枠で切り取って独り占めに見ているような、贅沢さと美しさ!「夕陽が海に沈むまで、ずっと見てみたいです」とお伝えすると、「どうぞゆっくり眺めていってください」と店主の中本さん。「江田島市にいらっしゃる方々には、ドライブやサイクリングの休憩に、気分転換、ご親戚との集まりなど、気軽に立ち寄ってもらえたら」お客様にのんびりくつろいでいただくことが、何よりの喜びだそうです。

ライブ開催時は、ご近所様はもちろん、東京など遠くからのお客様も来られ、音楽を通じてつながりあう新たな交流拠点となっているようです。我らもぜひ!という演奏家は中本さんにご相談を♪

広島県江田島市の宿泊施設をご紹介します!

民 宿

鹿川漁港にある地魚料理を満喫

● **民宿 ねんごろ なじま** [3室]
【料金】1泊2食付 11,000円～
【住所】能美町鹿川鎌木4724-28
【電話】0823-45-4708
【IN/OUT】16:00/9:00
【HP】なし



ビジネスから観光までアクセス良好

● **民宿 ひとのせ** [14室]
【料金】1泊2食付 6,600円～
【住所】大柿町飛渡瀬341-1
【電話】0823-57-5544
【IN/OUT】16:00/10:00
【HP】hironose.jimdo.com



利便性が良い立地、なごみの宿

● **民宿 なかもと** [14室]
【料金】1泊2食付 6,600円～
【住所】大柿町飛渡瀬486-2
【電話】0823-57-2318
【IN/OUT】お問い合わせください
【HP】なし



美能港から地魚を直に仕入れて調理

● **ペンション わだ** [6室]
【料金】1泊2食付 7,700円～
【住所】沖美町美能965-6
【電話】0823-47-1121
【IN/OUT】15:00/10:00
【HP】www.tocoo.jp/detail/297



旅 館

風情あふれる佇まいとおもてなしの宿

● **坪希旅館** (つばきりょかん) [5室]
【料金】1泊2食付 2～3名 13,860円～
4名以上 12,700円～
※別館3室は2020年春にオープン予定
【住所】沖美町畑6-2
【電話】0823-48-0018
【IN/OUT】16:00/10:00
【HP】tsubokiryokan.com
※お食事のみでもご利用もください。小鉢、船盛り、天ぷら、車エビの踊り食い、釜飯、椀物など瀬戸内の山海の幸が味わえます。冠婚葬祭、ご親戚、ご友人とのご会食、同窓会にもどうぞ(要予約)。
【営業時間】昼 11:30～15:00
夜 17:30～21:30
【定休日】不定休



New!

ホ テ ル

瀬戸内海のパノラマや夕陽を一望

● **Uminos Spa & Resort**
(ウミノ スパ&リゾート)
【洋室タイプ: 3室】
【和室タイプ: 10室】
【料金】1泊2食付 16,000円～
【住所】沖美町長1433-2
※旧「サンビーチおきみ」
【電話】0823-49-1515
【IN/OUT】15:00/11:00
【HP】uminos.com



旧「サンビーチおきみ」が、全室オーシャンビューはそのままに2019年7月に生まれ変わりました。瀬戸内海一と称される夕景、海辺のBBQスタイルで和牛や豚ホルモンなどをお楽しみください。

交 流 の 家

スポーツ活動、研修、交歓会などに

● **国立江田島青少年交流の家**
【料金】お問い合わせください
【住所】江田島町津久茂1-1-1
【電話】0823-42-0660
【FAX】0823-42-0664
【IN/OUT】9:00/16:00
【HP】etajima.niye.go.jp
【メール】etajima-info@niye.go.jp



※主な利用対象者は、学校、青少年および青少年教育関係者の団体ですが、こうした団体の利用に支障がない場合は、一般団体、家族・小グループもお受けしています。まずはお問い合わせください。

東京江田島ファン倶楽部会長、老舗の「坪希旅館」に泊まる

沖美町 畑 心配りと贅と粋を味わうワンランク上の江田島旅行! ～いつもの里帰りに「坪希旅館」滞在を加えて～



会長談 お墓参りを兼ねて娘と二人で江田島市へ。中町港まで車で迎えに来てくださり、2階の二間続きの和室へご案内いただきました。蔵を改装した趣きのあるお風呂でさっぱりして戻ったら、部屋でいただく夕食。次々と運ばれてくる新鮮な山海の幸と、優しい味付けの釜飯や椀物に箸がすすみ、腹八分目の法則はどこへやら。お腹いっぱい眠くなり、続き間でごろ寝もまた良しですね。明治からの歴史を感じさせる情緒ある建物と庭、数々の調度品や絵画も楽しめました。女将さん、お忙しい中ご説明をありがとうございました。何といっても頼山陽の書にはビックリしましたよ!

体験型民泊

1日1組限定のためご家族やグループで気兼ねなくご利用できます。(各種の体験プログラム費用が別途かかります)

窯で焼くピザ作りなど多彩な料理体験

●コンベイ

【料金】1泊2食付 9,000円～
【住所】沖美町是長 1638-21
【電話】090-3377-3993
【IN/OUT】12:00/10:00
【HP】convey-etajima.jimdo.com



船で釣り、さばいて食す海の幸、満喫体験

●潮騒 (みさごと隣合わせ)

【料金】1泊2食付 7,500円～
【住所】沖美町是長 1702-11
【電話】090-1350-6000
【IN/OUT】12:00/10:00
【HP】etajima-taiken.com



船長と船に乗って江田島・宮島巡り体験

●みさご (潮騒と隣合わせ)

【料金】1泊2食付 7,500円～
【住所】沖美町是長 1702-9
【電話】090-2094-2391
【IN/OUT】12:00/10:00
【HP】etajima-taiken.com



体験型農家民宿 ～FARM STAY～

●ポーランドチキン江田島

【料金】1泊2食付 8,800円～
【住所】江田島町切串 3-10-21
【電話】0823-43-0567
【IN/OUT】15:00/10:00
【HP】p-and-c-etajima.com/?page_id=2070



New!

三高港向かいの好立地で快適な古民家

●「かふえ渚」の民泊

【料金】大人 3,500円 子ども 2,000円
【住所】沖美町三吉 2717 (かふえ渚の敷地内)
【電話】090-3628-6976
【IN/OUT】15:00/10:00
【HP】なし
1日1組限定:1名様～4名様



オーナーの小松一恵さん、祐子さんご夫妻



「かふえ渚」は人が集まる人気の交流拠点！



民泊 (素泊まり)

調理器具付きキッチンの使用が可能

●shiga house (シガハウス)

【料金】大人 4,000円 子ども 2,000円
【住所】能美町中町 845-3 (中町港から徒歩 8分)
【電話】090-3880-5239
【IN/OUT】15:00/10:00
【HP】なし
1日1組限定:2名様～10名様



9時から18時の
デユースも
ご相談ください！
(大人2,000円
子ども1,000円)



オーナーの
志賀政夫さん

New!

えたじまショッピング

沖美町 三吉

更衣室で試着もできます！



店主のさやばん

古着や小物、レトロ食器の雑貨屋さん 「UENO マーケット」

「かふえ渚」の敷地内に、2019年4月にオープン。壁面のオレンジと青い天井が印象的な店内は、店主が4カ月かけて改装。宝探し気分が楽しめるワクワク空間です。



庭のトタン屋根に吊るしたカラフルなパッチワークは店主の手作り。店内では駄菓子も販売中。

【住所】江田島市沖美町三吉 2717 (かふえ渚の敷地内) 【電話】なし
【営業時間】11:00 ～ 16:00 (日曜日は10:00 ～ 16:00)
【定休日】月曜日、火曜日

最新情報を発信... 江田島 uenoマーケット 検索

えたじまグルメ

江田島町 中央

おいしい魚もぜひ！



専務の瀬崎勉さん

術科学校から徒歩1分の新たなお食事処 「味処 山一」(やまいち)

社長同士が知り合いだった縁で、本屋さん「奇報堂」から、飲食店「山一」へ新たに生まれ変わり、2019年5月にオープン。昼は各種定食、夜は串揚げがメインです。ご宴会にもぜひご利用ください。



昼は「刺身定食」や「唐揚げ定食」に、人気の「山一定食」。アルコール類もご用意しています。

【住所】江田島市江田島町中央 1 丁目 5-5 【電話】0823-42-3225
【営業時間】11:30 ～ 14:00、17:00 ～ 22:00 (ラストオーダー 21:30)
【定休日】火曜日

最新情報を発信... 江田島 味処山一 検索

ETAJIMA NEWS

入場
無料

島々の祭典「アイランダー2019」へご来場ください！

国土交通省、公益財団法人日本離島センターが主催する、全国の島々と都市間の交流イベント「アイランダー」に、今年も江田島市は出展します。

昨年の移住コーナーでは、「娘の仕事が決まるなら家族で江田島市へ移ります」と笑って話されるご家族もいらっしゃいました。会場での出会いがご縁となり、その後、実際に江田島市へ訪れたという方も！

また物販コーナーでは、いりこ味噌、パンにオリーブオイルと、単品ではなく合わせることで魅力がよりわかりやすく伝わる試食をご提供し、大好評でした。

今年の目玉商品は、国際コンテストで1位を受賞したオリーブオイル「安芸の島の実 江田島搾り」！オリーブオイルに合う商品や、定番商品もご用意し

ます。最新の江田島情報、ご実家の空き家問題や移住計画など、何でもお気軽におたずねください。東京・池袋で、皆様のご来場を楽しみにお待ちしております！



2日間の開催です。ご都合に合わせてご家族、ご友人をお誘い合わせの上、「江田島・能美島」ブースまでお越しください。



アイランダー2019 検索



全国の島々が集まる祭典

アイランダー2019

2019年 11月23日(土・祝) 10:00 ～ 18:00

11月24日(日) 10:00 ～ 17:00

場所: 池袋サンシャインシティ 文化会館3F 展示ホールC

国際コンテストで1位を受賞!!

MASTERS OF OLIVE OIL

イタリアで開催された「マスタートーズ オブ オリーブオイル インターナショナル コンテスト サンレモ 2019」に、12カ国から100以上の商品が出品され、味の種類や製法など8部門を競いました。「安芸の島の実 江田島搾り」は、2部門で第1位に輝き、総合でも第2位を獲得。日本産のオリーブオイルとして初の快挙です！

ミディアムフルーティー部門 ----- 第1位
ブレンド部門 ----- 第1位
総合成績 ----- 第2位



江田島オリーブ株式会社... 安芸の島の実 江田島搾り 検索

今夏「第47回切串おかげんさんまつり」開催

平成30年7月豪雨により、被害を受けた江田島町切串の長谷川。土砂の撤去を行い、舞台設営もできて、2年ぶりに「切串おかげんさんまつり」を開催いたしました。子供達が麦を育て、その麦わらで編んだ手作りの小舟がいくつも浮かび、感無量でした。ご心配くださった皆様に感謝申し上げます。第48回も頑張ります。ぜひ、遊びに来てください。



最新情報を発信... 切串おかげんさんまつり 検索

「東京江田島ファン倶楽部」の総会は毎年1月。都内近郊の皆様はぜひご参加を！



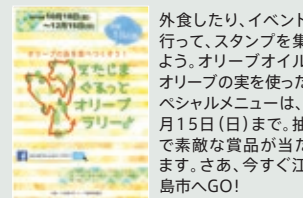
「東京江田島ファン倶楽部」の総会・懇親会が、銀座にある広島ブランドショップ「TAU」3階のイタリアンレストランで開かれ、初参加者も交えて大いに賑わいました。1階のえたじま物産展からは、3名の代表者による商品説明があり、えたじまブランドの底力を感じました。また、倶楽部役員が各テーブルを回り、平成30年7月豪雨の災害支援を呼びかけたところ、たくさんのご寄附を賜り、厚く御礼申し上げます。

懇親会終了後は、明岳周作(あきおかしゅうさく)江田島市長の発案で、会員さんと記念撮影をしたり、急遽残ったくださった16名で1テーブルに集まり、親睦を深めました。お一人ずつ自己紹介と、江田島市への期待や要望、夢など熱い想いも含めて発言。会員、江田島市役所、えたじま物産展の方々と、和やかな交流が生まれました。

東京江田島ファン倶楽部 会報「ETTO (えっと)」編集部より

編集部のオススメ ①

江田島市のグルメ系スタンプラリー！

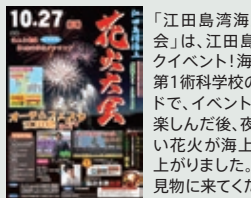


外食したり、イベントに行くと、スタンプを集めよう。オリーブオイルやオリーブの実を使ったスペシャルメニューは、12月15日(日)まで、抽選で素敵な賞品が当たります。さあ、今すぐ江田島市へGO!

えたじまぐるっとオリーブラリー 検索

編集部のオススメ ②

大迫力の「江田島湾海上花火」



「江田島湾海上花火大会」は、江田島市のビックイベント！海上自衛隊第1術科学校のグラウンドで、イベントや露店を楽しんだ後、夜には美しい花火が海上から打ち上がりました。ぜひ一度見物に来てください。

江田島湾海上花火 検索

【編集後記】

人事異動により、東京江田島ファン倶楽部の担当を離れることになりました。会員の皆様、ETTOの制作にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。皆様ののおかげで、住んでいながらも知らずにいた様々なことに触れて、気付かされるのが大変多かったです。改めてこの島の良いところも、残念なところも、見つめ直す転機となりました。

アイランダーや総会では、直接お声が聞ける貴重な体験で楽しかったです。また、平成30年7月豪雨災害へのご支援には、心より感謝申し上げます。温かな交流を通して、「もっといい島に！」と、気持ちを新たにしています。引き続き、東京江田島ファン倶楽部をよろしくお願いいたします。「フウド」にもぜひお越しください。(ETTO編集者:川上 建司)

はじめて。4月からETTO編集部に加わった古本です。ETTOを通してはじめて知ることも多く、楽しみながら取り組んでいます。会員の皆様にも新しい情報、楽しい内容をお届けできるよう頑張ります。(ETTO編集者:古本 淳一)

毎年、取材のたびに、通販では買えないものを探します。「フウド」にも、江田島市ならではの素敵なものがありました。(ETTO編集者:正藤由美子)

ETTO創刊5周年の第5号は、いかがだったでしょうか。近年、江田島市では、色んな人の色んな動きが生まれています。それが移住の決め手になった方もいるくらい。そんな島のムードが誌面から伝われば嬉しいです。(ETTO編集者:畑内 真)

会報「ETTO (えっと)」,そして「東京江田島ファン倶楽部」をより良いものにしていくために、郵送、ファックス、メールにてご意見、ご感想、ご要望をお寄せください。

宛 先

江田島市役所 企画振興課「東京江田島ファン倶楽部」事務局 ※2016年8月より新庁舎に移転いたしました。
〒737-2297 広島県江田島市大柿町大原505番地 Fax: 0823-57-4433 Mail: kikaku@city.etajima.hiroshima.jp